

多少寒さを感じる季節となりました。
今回から、8回シリーズで「高齢者の住い」をテーマに連載していきます。 高齢になっても自宅で住まわれる方が多いのですが、日本の住宅は段差やスロープなど多く、高齢者向けには改善する必要があります。また、身体が不自由になったあとに終の棲家として新しい家を求める人もおられます。そんな人々に是非参考にしていただければと思っています。

安全な
住まい方

高齢期の生
活ステージ

住み替え
の選択

有料老人
ホーム

高齢者
専用住宅

介護保
険施設

居宅
サービス

住替制
度と相談

① 高齢者の事故発生場所？

高齢者の事故の発生場所の63%は、「住宅(敷地含)」です。

住宅の中でも、一番多いのは「居室」次に「台所」そして「階段」そして、その行動状態で多いのは「歩いているとき」です。
(下グラフ 参照)

② 高齢者の住居での不安と対応

問題

対応例

- ① 独居者または高齢者二人の生活では不安
(いざという時の対応)
- ② 家の手入れ、掃除等が負担
- ③ バリアフリー対応できていないための転倒不安
(段差、手すり、廊下幅狭)



- ・外部との通報装置設置
(警備会社、マンションや管理組合等)
- ・住みの住み替え
(バリアフリータイプ等)
- ・ヘルパー、シルバー人材センターへの依頼
- ・住宅修繕
介護保険 福祉用具貸与・購入 市町村補助制度があるところ
- ・親族による手伝い

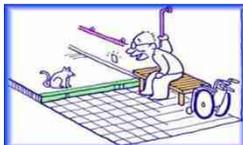
図1-2-6-3 高齢者の家庭内事故



③ 高齢者の「生活行為別」にみた考慮点

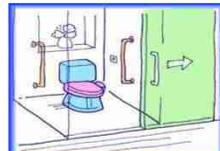
【外出】

- ① 道路と敷地の段差解消
- ② 通路のスロープ設置
- ③ 通路の手すり
- ④ 玄関のあがりまちの段差解消等



【排せつ】

- ① トイレへの移動動作
- ② トイレスペース
- ③ ドア開閉(幅)、段差解消
- ④ トイレ内手すり等



【屋内移動】

- ① 廊下の幅員(車いす、介助時)
- ② 廊下の手すり設置
- ③ 居室への段差解消
- ④ 階段の幅員、形状等



【入浴】

- ① 風呂場のスペース
- ② 風呂場への移動動作
- ③ ドア開閉(幅)、段差解消
- ④ トイレ内手すり
- ⑤ 浴槽形状等



【就寝】

- ① ベットスペース等

【食事・調理】

- ① 火器等の安全等

●お問合せはこちらまで

info@kitawel.com

HK

Welfare

北村 社会福祉士事務所(北村 弘之)

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘3-7-7

TEL:090-5340-0364

http://www.kitawel.com